

特集

1号

おとなの学びへの招待

在宅ケアを楽しむ続けるために

【Part I インタビュー】中原先生、訪問看護師が学ぶにはどうしたらいいですか？―現場の学びの悩みに答えるQ&A―中原淳／佐藤直子／小川綾乃、1、8。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ①】フェスビル片手にケアを語ろう Cane Do 北海道・Cane Do 北海道実行委員会、1、20。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ②】テスト全国の中で試験勉強 全国在宅医療テスト・木原信吾、1、22。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ③】ワークショップ「わたし」を変える KAGOMI PROTECT・秋本可愛、1、24。

【Part III 多様に広がる学びのしかけ④】メディアミックス 参加する学校 チーム医療フォーラム・秋山和宏、1、26。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ⑤】プロジェクト地域の医療人を育てる コミュニティナース・矢田明子、1、28。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ⑥】研究会変革を導くリーダーに ヘルスケアリーダーシップ研究会・武藤真祐、1、30。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ⑦】講座仲間とともに学ぼう ジェネラリスト・スクール コミュニティ・ヘルスケア・リーダーシップ学科・坂本文武、1、32。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ⑧】勉強会地域の集い場として根づく 浅草かんわネットワーク研究会・宮原富士子、1、34。

【Part II 多様に広がる学びのしかけ⑨】講演会集い結びつく核として ケア・アライアンス・YOKOHAMA・足立大樹、1、36。

2号

はじめての採用戦略

人材の確保・定着が叶う組織をつくる

【座談会】「採用」以前のモンダイを考える―初手は「組織づくり」にあり。糟谷明範／高橋穂里／落合実、2、82。

直接採用のフレームワーク―組織づくりと採用活動の進め方・落合実、2、91。

率直に聞きます、就職・転職の決め手って何ですか？どうすれば働き続けられますか？！―井出絵梨奈／江川由布子／庄子真穂／関口優樹／落合実、2、110。

3号

気づき、学び、元気になる

事例検討会を開こう

なぜ看護師は「事例」から学ぶのか？―現場で行なう事例検討会の意義と可能性―山本則子、3、160。

気づき、学び、元気になる！ ポジティブ事例検討会の開き方とワークシート―野口麻衣子、3、165。

実践の言語化と共有、そして全員参加を促す ポジティブ事例検討会におけるファシリテーションの極意・野口麻衣子、3、173。

実録 ポジティブ事例検討会―ウィル訪問看護ステーション江戸川／野口麻衣子、3、180。

事前準備なし・追加業務なし！ ポジティブ事例検討会のステーションへの導入・定着プロセス―ケアの質的な評価と実践知の共有がエンパワメントにつながった―岩本大希、3、194。

4号

在宅で叶える食支援

訪問看護の摂食嚥下ケアをアップデートしよう

多面的・包括的な食支援を促進するKTバランスチャート―在宅現場への紹介と地域での展開―小山珠美、4、236。

＜コラム＞訪問看護にKTバランスチャートを導入する意義と目標・大村愛子、4、242。

【インタビュー】365日×3食のケアに関わって、人生最初の希望を叶えたい―竹市美加、4、244。＜コラム＞「病態をみながら、口腔をみる」訪問看護師に感動―篠原のり子、4、249。

＜コラム＞嚥下障害は口腔や咽頭だけの問題ではない―西村紀子、4、251。

【事例紹介】KTバランスチャートを使った訪問看護のアセスメントと介入―竹市美加、4、253。理学療法でサポートする 食べるためのポジショニング―大西幸宏、4、258。

食支援研究のエビデンスを知ろう・活用しよう―前田圭介、4、262。

【地域食支援の実例①】訪問看護師が取り組む口腔ケアと経口摂取支援―飯塚千晶、4、266。

【地域食支援の実例②】ケアマネジャーが取り組む地域連携できるチームづくり―森岡真也、4、269。

【地域食支援の実例③】新宿食支援研究会設立10年の展開と変わらぬ使命―五島朋幸、4、272。

5号

「願い」を問う、つなぐ、叶える

訪問看護はどのように意思決定を支援し、実現するか

【事例報告①】「訪問看護ならでは」の意思決定支援とは―世代を超えて関わった複数の事例から―高砂裕子、5、310。

【事例報告②】「意思」「願い」「希望」の表出と、その実現の看護―推定意思を尊重した事例、独居高齢者を地域で看取った事例を通して―中島朋子、

5、318.

【事例報告③】本人の意思をめぐる葛藤に、訪問看護はいかに関われるか——意思の疎通が困難な事例、家族間の重ならない思いに向き合った事例をめぐって・團野・美、5、324.

【事例報告④】複合的な視点で本人の意思を捉え、実現する——訪問看護と他サービスがともに関わり続けた事例から・福田裕子／松本真弓、5、332.

【事例報告⑤】医療的ケアの必要な子どもに宿る意思をつないで——多機関・多職種連携で就学・就職を叶えた事例・野崎加世子、5、338.

【対談】現象学者が訪問看護の現場に見たもの・村上靖彦／山本則子、5、346.

どうあることなのか、意思決定支援——「アドバンス・ケア・プランニング」とか「人生会議」とか

意思決定支援とはどうあることか——「人生の最終段階における医療ケアの決定プロセスに関するガイドライン」のポイント・紅谷浩之、6、386.

「自分で決める」ことを支援する——その難しい営みに、支援者はどう関わるができるのか・尾藤誠司、6、392.

【インタビュー】家族に肩の力を抜いてもらう。それも医師の「新しい」仕事・大蔵暢、6、396.

失敗例から介護支援専門員のACPの実践に必要なことを考える——ある施設での事例と、呼吸器装着を拒否したALS患者の事例から・横山裕子、6、406.

意思決定に関わるなかで、介護支援専門員に問われるもの——乳がん末期、老衰、肺がん末期の事例をめぐって・西澤文恵、6、412.

【インタビュー】意思が立ち上がる場の風景——状況を整えることが支援者の役割・水野英尚、6、420.

**その症状、もしかして「せん妄」？
認知症の悪化やうつ病と似ているけれど、回復するんです**

【Chapter 1】せん妄、見逃していませんか？——在宅医療で知っておきたい「評価」と「見分け方」について、7、463.

【Chapter 2】せん妄の直接因子について——在宅医療においてはとくに「薬剤性せん妄」に注意しよう、7、473.

【Chapter 3】可逆性せん妄に対するアプローチ——在宅医療における標準的な薬物療法やケアを知っておこう、7、481.

【Chapter 4】不可逆性せん妄に対するアプローチ——ご家族は「両面的な感情をもちうる」ことを意識しよう、7、491.

**在宅でがん患者を看取る
——体調の変化の「ちよつと先」を予測し、備えよ**

在宅がん看取りにおける訪問看護の役割と、これからの地域課題・熊谷靖代、8、536.

がん患者の「最後の1か月」とその対応——がん患者の身体の変化と、在宅での症状緩和に求められる視点・成毛大輔、8、542.

【がん終末期にある在宅療養者へのケア】訪問看護師は何を見て、どう動くか・瀧本千春、8、548.

【がん終末期にある在宅療養者へのケア】ケアマネジャーは何を見て、どう動くか・家崎芳恵、8、556.

【がん終末期にある在宅療養者へのケア】患者・家族と、何をどう話すか・増島麻里子、8、562.

【病院・地域連携、何をしているか】病院から自宅に戻るとき、病棟看護師はどんな準備・ケアをするか・岸田さな江、8、566.

【病院・地域連携、何をしているか】病院から自宅に戻るとき、訪問看護ステーションはどんな準備・ケアをするか・渡邊美也子、8、572.

【病院・地域連携、何をしているか】自宅から緩和ケア病棟に迎えるとき、病院ではどんな準備・ケアをするか・矢野和美、8、578.

**訪問看護師が介入できる高齢者のポリファーマシー
——「減らしたい」って言っている！**

「ポリファーマシー」について知ってほしい・秋下雅弘、9、620.

薬を減らした3つの事例・樋口秋緒、9、628.

【Q&A】在宅医療現場で多剤問題に介入するには、どうしたらいい？に答えます・佐々木淳、9、636.

【座談会】「薬が多い」事例を看護師がアセスメントして見えた課題・梶山和美／土屋志保／横山利香／下井麻紀子、9、644.

「薬が多い」が問題の入院症例を病棟薬剤師が読み解く・早瀬友和、9、652.

**在宅褥瘡ケア、ここを意識するとこう変わる
——皮膚・排泄ケア認定看護師に聞いた！現場で効く知恵と技**

在宅褥瘡ケアの基本戦略——訪問看護師はここを意識しよう・塚田邦夫、10、706.

DESIGNER®を知ると、褥瘡の見るべきところがわかります・坂田さち子、10、714.

【状況別】管理困難にさせない知恵と技①【病院から在宅移行の「初動」を手厚くする・瀧井望、10、723.

【状況別】管理困難にさせない知恵と技②【老老介護家族／独居療養者など介護力に乏しいケースでの力点・清野美砂、10、732.

【状況別】管理困難にさせない知恵と技③【終末期の褥瘡ケアのゴール設定と勘所・岡部美保、10、741.

【状況別】管理困難にさせない知恵と技④【高齢者施設にいる患者のケアの質を上げるコツ・熊谷英子、

11号

10、748.

特定行為研修修了者がいる在宅現場が見た
い——「行為の実施」にとどまらない看護の意
義に迫る

訪問看護師が「特定行為研修を活用する」ことの
意義…川村佐和子、11、798.

＜コラム・ただいま研修受講中①＞点滴をしないこ
とを選択した方も支えることが重要…鈴木美保、
11、802.

＜コラム・ただいま研修受講中②＞管理者として、ま
ずは自分自身が受講しようと決心…高関左保、11、
803.

【現場レポート】在宅療養者さんに安心を届けた
い——橋口倫宏さんに聞く…11、807.
＜コラム・ただいま研修受講中③＞さらに応用力を
つけていきたい…山本萌ゆ、11、814.

【現場からの声①】地域のニーズに応え、特定行為
研修修了者を増やしています…中島由美子／木下
真里、11、816.

【現場からの声②】特別養護老人ホームからの入
院・受診の負担が減りました…大嶋玲子／藤田陽
子、11、822.
手順書を書く医師の「期待」——質の高いチーム
医療に欠かせない看護師たち…田中志子、11、
826.

【要点整理】特定行為研修制度——2019年の制
度改正で受講しやすく…飯野雅子、11、834.

12号

どうすりゃいいんだ、横綱級困難ケース
——何が、誰が「困難」にしているか

「横綱級困難ケース」ってなんだ——支援者が「困っ
た人」を作っている…小瀬古伸幸、12、884.

【私が出会った横綱級困難ケース①】訪問看護と家
事援助との線引きでの葛藤…河合愛、12、892.

【私が出会った横綱級困難ケース②】クレームがエ
スカレートしていく…吉永宜之、12、897.

【私が出会った横綱級困難ケース③】こだわりが強

く、マイルールがたくさん…眞榮和紘、12、903.
【私が出会った横綱級困難ケース④】家庭内暴力が
ある人…原子英樹、12、908.
【私が出会った横綱級困難ケース⑤】「難しい家」
と言われていた…阿部智子、12、914.

インタビューシリーズ

マグネットステーション インタビュー

利用者と看護師双方の力を最大限に発揮できるよ
うに調整する。それが訪問看護師であり、所長と
しての役割…藤田愛、2、120.

「自分たちのコミュニティは自分たちでちゃんとつ
くりましょう!」…椎名美恵子、10、754.

特別企画

秋山正子さん第47回フロレンス・ナイチンゲール
記念受章記念インタビュー——やるべきことは
訪問看護のなかで見つかった、9、658.

在宅看護の概念のはじまりは、ナイチンゲールに
あり…小川典子、9、665.

特別記事

介護現場における「異文化理解」の重要性…渡辺
長／柳澤沙也子、4、280.

訪問看護ステーションにおける記録電子化の潮
流——老健事業「記録書II標準化」調査研究が浮
き彫りにした訪問看護の近未来像を踏まえて…瀬
戸僚馬、6、429.

【座談会】考えてみよう、新卒者が活躍できる事業
所の姿——「安心して就職できる事業所要件セミ
ナー」キックオフミーティング!…岡田理沙／金坂

宇将／川添高志／佐藤直子／高砂裕子／竹森志
穂／西村恵理奈／山田雅子、7、498.

あずみの里裁判の判決とこれから——患者の「尊
厳」を守り抜く看護と介護の協業のあり方…川嶋
みどり、8、586.

高齢男性が参加したくなる「哲学カフェ」とは…勝
眞久美子／土岐博／鈴木径一郎、11、844.

腫瘍熱?感染熱?どうする?——終末期がん患者
に寄り添う緩和ケア的「発熱の見かた」…小田切拓
也、12、924.

レポート

こちら現場からお届けします!

事例検討からみえてきた訪問看護のフィロソ
フィー…金坂宇将／岡田理沙、3、204.

お財布とにらめっこ…武富梨紗、4、278.

恐怖!仕事用iPad紛失事件…木下将太郎、
5、356.

看護とリハの関係を説明する——「カンパニー」ガ
ラスの目玉」結成…河本のぞみ、10、764.

連載

どう読む!?在宅医療・看護・介護政策

高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施…社
会保険旬報編集部、1、62.

改革工程表に健康寿命延伸や医療・福祉改革を盛
り込む…社会保険旬報編集部、2、140.

健康保険法一部改正案を通常国会に提出…社会保
険旬報編集部、3、216.

12 11
恵子さんは最後まで…幡野広志、11、791。
生き方を奪われない…幡野広志、12、877。

訪問看護を伝える 在宅看護実習キーポイント

1
学生の実習記録を読んでみよう…清水奈穂美／多
川晴美、5、364。
病院と在宅のケアの違いは「妥協」？…清水奈穂美、
6、438。

3
誰のためのケアなの？…清水奈穂美、7、512。
バイタルサイン「その値大丈夫？」その1…清水奈
穂美、8、596。

5
バイタルサイン「その値大丈夫？」その2…清水奈
穂美、9、676。

6
転倒しないように、どんなケアが必要？…清水奈穂
美、10、770。

7
退院支援カンファレンス、伝わらない？…進まな
い？…清水奈穂美／津田知子、11、854。

8
ルールに従う？療養者と家族の大切なもの…清
水奈穂美、12、934。

『小説』ナースマン訪問看護編 あと、どれくら い？

1
訪問看護と救命救急——徹、三木と出会う…小林
光恵、9、688。

2
困難事例ってなんですか？…小林光恵、10、782。
口から食べる支援——徹、姉の一言を思い出す…小
林光恵、11、866。

4
徹、所長を解任される…小林光恵、12、948。

訪問看護の「夢」を叶えるICT いいケア、 いい職場づくりにつながる情報通信技術

1
訪問看護の「夢」を叶えるICT活用…柏木聖代、
12、938。

このARTが気になる！

映画『こんな夜更けにバナナかよ——愛しき実話』
「なんでバナナじゃなきゃだめなんですか」…山田雅
子、9、672。
映画『人生をしまう時間』ひとの死は続く…のぞみ、
10、766。

HOUMON ホットライン

第50回日本看護学会—在宅看護—学術集会が開
催される…本誌編集室、11、843。
構想進む、「在宅救急診療ガイドライン」…本誌編集
室、11、871。
九州と北海道で「暮らしの保健室フォーラム」開
催…神保康子、12、923。

書評

『患者と家族にもっと届く緩和ケア ひととおりの
ことをやっても苦痛が緩和しない時に開く本』…新
城拓也、1、49。

『異なり記念日』 研ぎ澄まされた観察力と対話力…
鶴岡浩樹、2、119。

『在宅医療カレッジ』 学び続けたい現場人に格好の
教材…吉本薫子、3、201。

『家に帰りたい』『家で最期まで』をかなえる——
看護の意味をさがして…本場の看護とは何かを知
りたい人に読んでほしい…山田雅子、4、277。

『看護・介護現場のための高齢者の飲んでいる薬が
わかる本』「この薬、このまま飲ませていいの
かな？」から一歩踏み出す力をくれる一冊…樋口秋緒、
4、285。

『在宅無限大』 自分の実践の意味を感じきれない
でいるあなたに…山本則子、8、591。

『強みと弱みからみた在宅看護過程＋総合的機能
関連図』看護を学ぶ、基本に戻る、「学び直し」の
本にもなっている…高澤洋子、9、671。
『ケアするまちのデザイン——対話で探る超長寿
時代のまちづくり』地域包括ケア——地域共生社
会へ変換するケアの真髄…沼崎美津子、11、851。